



はる にくれ
春 楡



令和6年10月 学校だより 第6号
富山市立楡原中学校
〒939-2184 富山市楡原405
Tel: 485-2014 FAX: 485-2250
学校代表メール:
nireharachu@city.toyama.lg.jp

「多様性について理解を深める」

伊東 和也

パリパラリンピックは8月28日に開会式が行われ9月8日までの12日間開催されました。前回の東京大会と同じ22競技が実施され、日本選手は175人が参加しました。東京大会で日本は13個の金メダルを含む計51個のメダルを獲得し、今回のパリ大会では、金メダル14個、銀メダル10個、銅メダル17個を獲得しました。

パリパラリンピックに出場した小田凱人選手は、愛知県一宮市出身。小学3年生の時に骨のがん「骨肉腫」を発症しました。左大腿骨の一部を切除し、自分の脚で走れなくなりました。この頃、入院先で国枝慎吾さんが優勝した2012年ロンドン大会決勝戦の動画を何度も見て、軽やかに車いすを操り、鋭いショットを決める姿が格好よくて「自分も世界一に」と誓いました。退院後、10歳から車いすテニスに取り組み、21年東京大会銅メダリスト、諸石光照さん(57)の指導を受けました。当時の小田選手からは「うまくなりたい」という姿勢がにじみ出ていて、諸石さんは「できないことがあれば悔しがり、次の練習までにできるようにしてくる『負けず嫌いの頑張り屋』だった」と振り返り、世界で戦う選手になると信じ、あいさつの仕方など人前での振る舞い方も教えました。23年1月、国枝さんから引退を打ち明ける電話を受け、「これからの車いすテニス界は凱人が引っ張っていってくれ」と託されると、同年6月の全仏オープンで優勝しました。四大大会制覇と世界ランク1位を史上最年少の17歳1か月で達成しました。初のパラリンピックには「五輪と比べて試合を見る人は少ない。それを変えるために僕は病気になった」と言うほど強い覚悟で臨みました。決勝は2時間半を超える熱戦を耐え、「車いすテニスで世界一に」という小学生の時の夢をかなえました。

ところで、オリンピックやパラリンピックでは、メダルに焦点があてられることが多いですが、日本選手団のスローガンは選手の投票で「挑め、自分史上 最強」と決定されました。大会前の結団式で、旗手を務める陸上の石山大輝選手と水泳の西田杏選手に団旗が授与され、石山選手はスローガンについて「とても疾走感のあるフレーズで1人1人がこの言葉を胸に、世界の壁、ひいては自分の壁と挑んでいけるようなとてもよいスローガンになったと思います」、西田選手は「このチームでお互いを高めあって、それぞれがベストパフォーマンスを発揮して今まで以上の自分に出会えるような大会としていきたいです」と話していたそうです。

今年度本校では、『よさ』を見つけ、『よさ』を認め、『よさ』を伸ばし生かす学校を目指し日々の教育活動に取り組んでいます。2学期はこれまでの取組を継続しつつ、人権教育にさらに重点を置きたいと考えています。例えば、オリンピックやパラリンピックは、スポーツのもつチャレンジ精神やフェアプレー精神を理解し、スポーツを通じて障がいのある方や海外の文化などあらゆる多様性について理解を深めるきっかけとなり、将来、グローバル社会や地域社会で活動していく生徒にとっても、貴重な機会となります。授業、行事、講演、人権週間等、これらについて考える機会を設け、さらなる人権意識の向上に努めていきたいと考えています。

今後とも本校の教育活動に対して、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

9月の活動から・・・

<小中合同防災教室「みんなの命を守る」>9月5日(木)

能登半島地震を受け、防災意識を高めようと、小中合同で防災教室を行いました。県防災士会や土木センターの専門家からお話をいただいた後、小中合同班を作り、各班で中学生が中心となって「自分たちにできることは何か」を話し合い、考えを深めました。



<ボート部全国大会優勝！>

7月26日(金)～28日(日)
岐阜県川辺漕艇場で開かれた全日本中学選手権競漕大会で見事「男子ダブルスカル」優勝を果たしました。その報告会が9月5日(木)県庁で開かれました。



9月10日(火)1・2年合同で黒部・生地方面に校外学習に出かけました。総合的な学習の時間としてフィールドワークを行い、学んだことを今後の学習に生かしています。

9月13日(金)に生徒会役員選挙、9月20日(金)に生徒会役員任命式・委嘱式が行われました。今後、新リーダーの下、活動計画を立案していきます。

ささいな悩み事、困り事も相談してください。

スクールカウンセラーの岡田先生による「生徒全員面談」を進めています。生徒の皆さんは、自分のことや周りのことで気になることを相談してくれています。保護者の皆様も相談・面談のご希望がございましたら、学校にお伝えください。

<今後の岡田先生の来校日>第2・第4火曜日 10:00～16:45

10月・8日、22日

11月・12日、26日

12月・10日

小中合同 学習発表会

11月2日(土)

8:30～11:45

楡原中学校体育館

* 合唱

* 総合的な学習の発表

* 作品展示

等

行事予定

10月

2日(水)・3日(木)中間考査

6日(日) 県中文祭(砺波市民会館)

9日(水) 県中教研東部地区大会(教科部会)

* 午後放課・給食なし

11日(金)～13日(日)市新人大会

* 11日(金)給食なし(3年生:弁当持参)

14日(月・祝) スポーツの日

16日(水) 県中教研東部地区大会道徳部会

* 給食あり(1・2年:5限研究授業)

17日(木)・18日(金)PTAさわやか挨拶運動

23日(水) 3年生家庭科保育所訪問

24日(木) 文化庁芸術巡回公演

(東京佼成ウインドオーケストラ)

26日(土) 市中文祭(オーバード・ホール)

28日(月) 生徒総会

11月

2日(土) 小中合同学習発表会・資源回収

5日(火) 振替休業日

6日(水)・7日(木) 中教研学力調査

<合い言葉> **** 「よさ」を見つけ、「よさ」を認め、「よさ」を伸ばし生かす学校 ****